

第38回 肝炎医療コーディネーター研修会(ハイブリッド開催)

令和7年 5月 27日(火)

参加申込者数:48名 (会場 13名、Zoom 35名)

出席率:75%

出席:36名 (会場 12名、Zoom 24名)

欠席:12名 (会場 1名、Zoom 11名)

※会場の欠席1名はZoomで参加しました

演者・司会・コメンテーター・スタッフ:13名

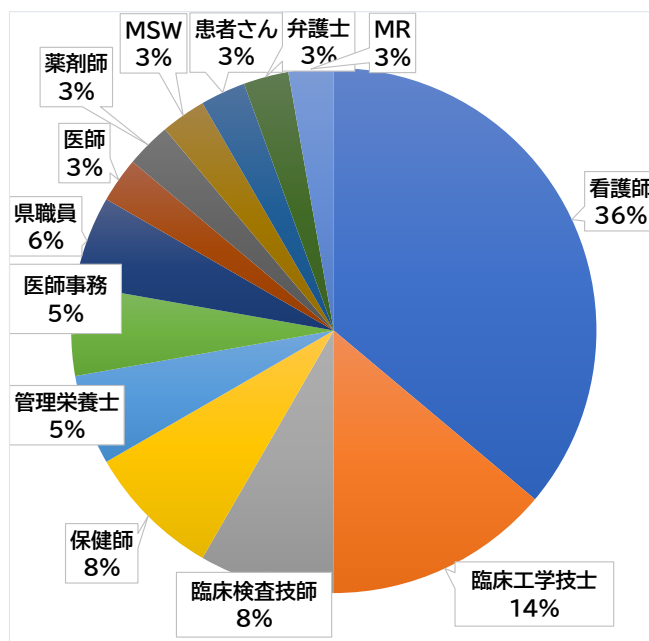
合計参加者:49名

アンケート回答者数:33名(演者等含む)

参加者の職業

看護師	13
臨床工学技士	5
臨床検査技師	3
保健師	3
管理栄養士	2
医師事務	2
県職員	2
医師	1
薬剤師	1
MSW	1
患者さん	1
弁護士	1
MR	1

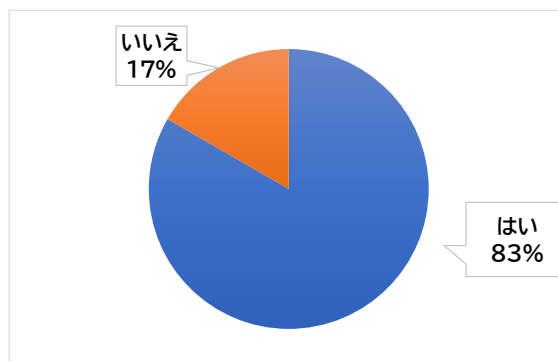
※演者・司会・コメンテーターを除く



肝炎医療コーディネーターですか？

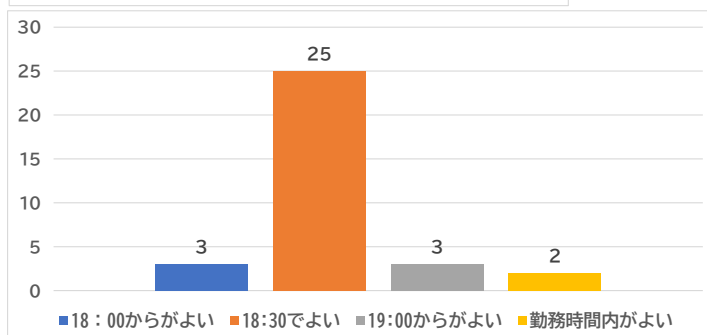
はい	30
いいえ	6

※出席者に対して



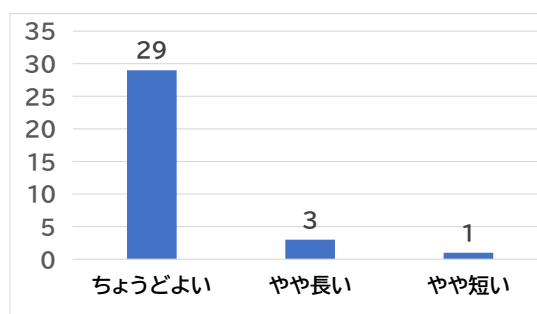
1. 開始時間について

18:00からがよい	3
18:30でよい	25
19:00からがよい	3
勤務時間内がよい	2



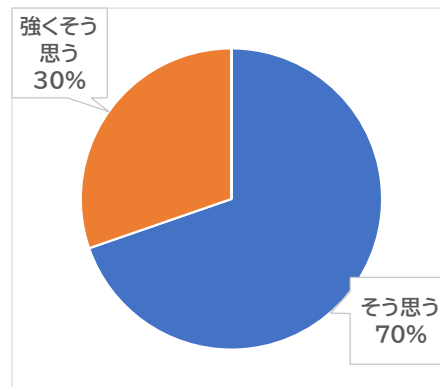
2. 開催時間90分について

ちょうどよい	29
やや長い	3
やや短い	1



3. 今回の研修会は役に立ちましたか、または役にたちそうですか

そう思う	23
強くそう思う	10
どちらとも言えない	0
あまりそう思わない	0
全くそう思わない	0



4. 具体的にどのような点が役にたちそうですか

薬の説明が勉強になりました

大分医大のエクレーシス試薬HCV DUOについて詳しく知りたいです。他院の拾い上げの状況が知れて良かったです。

他施設での取り組みを聞いて刺激になった

他施設での活動状況が具体的に共有でき参考にしていきたいと思った。
特に石仏ネットの話はとても参考になったのと、活動のモチベーションが上がった。

他院の状況を聞くことができた。

他院での取り組みが参考になりました。

他の人の意見を聞けた

他の施設の取り組みが聞けた

他の医療機関がどのような取り組みをしているか聞くことが出来た点

周知についての今後の課題が見つかりました

再認識できた。

検査について

肝炎撲滅というゆるぎない目標があることで院内のチーム医療のみならず地域の医療まで拡大されていることは大変参考になりました。最終的には戸次さんのぶれない姿勢が一番だったかな。

肝炎治療の現状。伝え方の工夫

肝炎について、患者さんへの認知度を改めて確認できた事によって対策を話し合える点。

肝炎シールを活用しようと思いました。

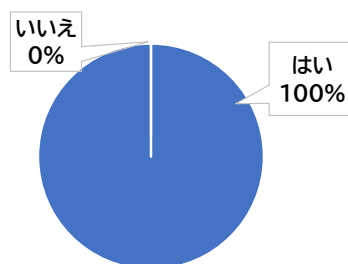
各施設、各職種の取り組みが聞けたこと。

エクレーシス試薬HCV DUO HCVコア抗原、HCV抗体の検査を学習することができた

karute 肝炎シールやデータを確認する。肝炎データ説明後の患者の理解度を確認する。

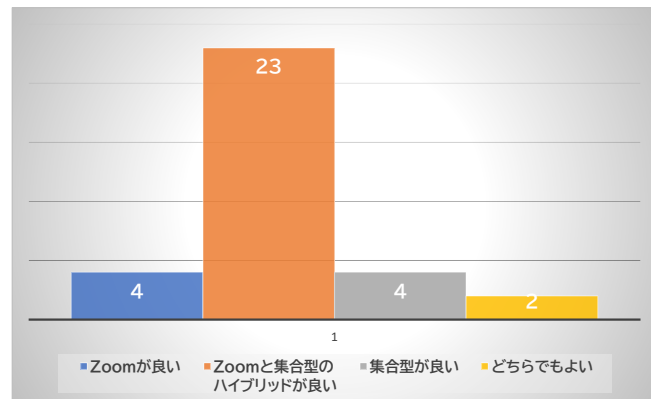
5. 次回参加したいですか

はい	33
いいえ	0



6. 次回研修会の開催方法について

Zoomが良い	4
Zoomと集合型のハイブリッドが良い	23
集合型が良い	4
どちらでもよい	2



7. よろしければその理由をお聞かせください

平日だと会場に間に合わないかもしれないため

他の人の意見を聞けて相談できた

新しいC型肝炎の検査、治療内容が聞けてよかったと思います。

時間に間に合わない可能性が高いから

仕事中でも参加できるから

仕事の終了時間の関係でハイブリッドが良いです。

参加人数を増やすため

参加しやすいため

県内各地の参加が可能だから

気軽に参加できるから

顔を見ながら話をしたいですね

会場に参加できない可能性があるため

会場に行けなくても参加できるから

会場に行き対面で話したいが仕事が終わるかわからず会場まで行くには間に合わないかもしれないため。zoomだとギリギリまで仕事できるため参加しやすい

遠方の方はZoomが便利だと思う

遠方のため

遠方なので

遠方でも参加できるため。

ZOOMであれば時間内にできる人が多くなる。

ZOOMができることを知ったからにはできるだけ効率的に時間を使える
臨場感を味わえるのは集合型と思うので時間に余裕があれば会場に行きたい

8. 今後、聞きたい講演や取り上げてほしいテーマ等あれば、自由記述してください。

毎回ご苦労様です。

他地域の取り組み。他県の取り組み。

脂肪肝と肝臓について。

最新の治療法

肝炎シール、大分県統一パンフレット「説明ツール」作って頂けるとありがたいです。

もっと基礎的な最新の情報。

コーディネーター主体の研修会にすべきです。ディスカッションの司会と発表者は各グループ内のコーディネーターの人を、相談センターであらかじめ決めておくとういと思います。

参加施設一覧

大分循環器病院、大分赤十字病院、鶴見病院、大分県厚生連健康管理センター、別府医療センター、大分医療センター、中津市民病院、大分大学医学部付属病院、アルメイダ病院、新別府病院、コスモス病院、津久見中央病院、大分県立病院、織部消化器科、内科阿部医院、児玉病院、みえ病院、大分市保健所、大分県、大河原病院、佐伯調剤薬局、臼杵市役所、菜の花クリニック、臼杵市医師会立市民健康管理センター、大阪赤十字病院、つるの法律事務所、アツヴィ合同会社

ご参加、ありがとうございました。